

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位(時間)	科目責任者
公衆衛生看護学各論	2年次 後期	必修	講義	2単位(60時間)	三宅 久枝 ※
授 業 概 要					
<p>公衆衛生看護はさまざまな場で展開されている。</p> <p>本科目では、活動場所、及び、地域特性に応じた公衆衛生看護活動について、対象、活動内容・方法、活動特性等を学ぶ。</p> <p>また、これらの学びから、現代社会に求められる公衆衛生看護活動を考察する。</p>					
到 達 目 標					
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 活動場所の特性に応じた公衆衛生看護活動を説明することができる。</li> <li>2. 地域特性に応じた公衆衛生看護活動を説明することができる。</li> <li>3. 現代社会に求められる公衆衛生看護活動を考察することができる。</li> </ol>					
実務経験のある教員					
三宅久枝：保健師の実務経験をふまえて公衆衛生看護活動について教授する。					
回	学 習 内 容				担当教員
1-30	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 復習；公衆衛生看護の対象・活動の場・看護の特性</li> <li>2. 活動場所の特性に応じた公衆衛生看護活動 <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 行政－都道府県・保健所・市町村</li> <li>2) 学校</li> <li>3) 産業</li> <li>4) 地域包括支援センター</li> <li>5) 児童相談所</li> <li>6) 開業保健師</li> </ol> </li> <li>3. 地域特性に応じた公衆衛生看護活動 <ol style="list-style-type: none"> <li>1) へき地・過疎地域</li> <li>2) 都市部</li> </ol> </li> <li>4. 現代社会に求められる公衆衛生看護活動とは？</li> </ol>				三宅 久枝 ※
学 習 方 法					
講義、個人ワーク、グループワーク					
評 価 方 法					
課題の成果物、及び、課題に取り組む姿勢、科目修了試験					
先 修 科 目					
教科書・参考書					
<p>[教科書]</p> <p>標準保健師講座〔1〕公衆衛生看護学概論 標美奈子 他 著 医学書院</p> <p>標準保健師講座〔3〕対象別公衆衛生看護活動 中谷 芳美 他 著 医学書院</p> <p>[参考書]</p> <p>最新 公衆衛生看護学 各論2 日本看護協会出版会</p>					